

穴沢処理区マンホール内補修工事 特記仕様書

魚沼市ガス水道局

1 節 一般事項

1. 1 適用

- 1 本仕様書は以下の工事に適用する。

工事番号：下工維 R4-5

工事名称：穴沢処理区マンホール内補修工事

工事箇所：魚沼市 穴沢 ほか 地内

- 2 本仕様書に特に定めのない事項については、新潟県土木部土木工事標準仕様書の規定によるものとする。

1. 2 工事範囲

以下の通りとする。

工事箇所：穴沢処理区マンホール（31 箇所）

工事概要：当該マンホール内補修工事について、以下の作業を行う。

- ① マンホール内の清掃
- ② 補修箇所のはつり及び止水材の充填
- ③ コンクリート殻撤去

1. 3 段階確認

段階確認は、使用材料確認時に 1 回、マンホール補修後に 1 回行うほか、その他必要な場合に行う。

1. 4 材料保管

工事の竣工までの期間、機器および材料の保管の責任は請負者にあるものとする。

1. 5 安全対策

- 1 交通誘導警備員：2 人／日、1 日間（計 2 人日）
- 2 交通誘導警備員については、警察等関係機関との協議により交通処理方法等の変更が生じた場合や現地の状況により、これによりがたい場合は、監督員と協議すること。

1. 6 軽微な変更

本工事で生じる軽微な変更は、請負金額に増減なく施工すること。

1. 7 その他の留意事項

- 1 工事施工に必要な関係官公庁、その他の者に対する諸手続きは、監督員の承諾を得て請負者において迅速に処理するものとし、手続きに必要な経費は請負者の負担とす

る。

- 2 請負者は、工事施工にあたり住民等に工事内容を説明し、理解と協力を得ること。
- 3 請負者は、住民からの要望、もしくは住民等との交渉があった時は遅滞無く監督員に申し出て、その指示を受け、誠意を持って対応し、その結果を速やかに報告すること。

第2節 マンホール補修業務

2. 1 道路使用

作業に当たっては、道路使用許可条件を厳守すること。

2. 2 Y字管工法及びVカット工法による補修

- ① 止水材の注入量は、下水道管路管理積算資料 2019 による。
- ② 注入作業前に汚泥等によって、不完全な施工にならないように、あらかじめ高圧洗浄車でマンホール内を洗浄すること。
- ③ 注入作業後止水材の残材が管路内に残らないように除去すること。
- ④ Vカットの深さについては、標準 5cm とするが現場状況に応じて監督員と協議して決定すること。

2. 3 コンクリート殻の処分

コンクリートをはつる際に発生するコンクリート殻については数量および写真を明確に記録、報告し、適正に処分を行うこと。

第3節 その他

3. 1 既設設備の運用

当該施設は常時汚水が流入する施設であることから、施工の際は下流への流下不良および汚水溢水が発生しないよう細心の注意を払い、必要に応じて当該下水道施設維持管理業務受託業者に立会を求めること。

3. 2 その他

本仕様書に定めない事項および疑義が生じた場合は、監督員と協議を行い、これに従うこと。